

地方文化史Ⅱ

科目ナンバリング JPH-238

選択 2単位

佐伯 智広

1. 授業の概要(ねらい)

各地に伝えられた伝統行事・祭礼・芸能は、現代に生きる我々と、その地域の歴史・文化とをつなぐ、重要な接点です。本講義では、伝統行事・祭礼・芸能の歴史や特徴を知ることを通じて、その地域の歴史・文化の特色について学びます。

2. 授業の到達目標

伝統行事・祭礼・芸能の歴史や特徴と、その地域の歴史・文化・現況を理解し、他者に伝えることができるようになることを目指します。

3. 成績評価の方法および基準

確認テスト30%

期末テスト70%

4. 教科書・参考文献

教科書

なし

参考文献

なし

5. 準備学修の内容

復習として、板書のノート整理を行い、内容を次回までに見直しておく必要があります。

6. その他履修上の注意事項

講義は板書形式ですので、ノート類が必要となります。私語等に対する指導に従わない場合は減点等の対象となります。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 アイス文化の歴史と現況について
- 【第3回】 東北三大祭りの歴史と現況について
- 【第4回】 秩父夜祭の歴史と現況について
- 【第5回】 浅草三社祭の歴史と現況について
- 【第6回】 初詣の歴史と現況について
- 【第7回】 節分の歴史と現況について
- 【第8回】 ひな祭り・端午の節句の歴史と現況について
- 【第9回】 御柱祭の歴史と現況について
- 【第10回】 天神祭の歴史と現況について
- 【第11回】 宝塚歌劇団の歴史と現況について
- 【第12回】 出雲神楽の歴史と現況について
- 【第13回】 阿波おどりの歴史と現況について
- 【第14回】 長崎ランタンフェスティバルの歴史と現況について
- 【第15回】 琉球文化の歴史と現況について